

「水をきれいにしたい」

K先生が竹の水路づくりに奮闘し完成するまでの間、流れてきた水がたくさんたまるように池をつくろうと試行錯誤をはじめました。水を流しためている間、なぜ水が濁ってしまうのかを考え始めました。

この日、子どもがふと気づいたことは、「日吉大社の川にはいっぱい草が生えてた」ということでした。「草が水をきれいにするんや!」「でもどんな草?」「それはコケや」「コケはどこにあるの?」「裏庭に採しにいこう!」という具合に、裏庭にコケ採りに向かいました。



それぞれに「この草はよさそう」「このコケいいんちゃう!」と、裏庭に生えている植物をよく見てそれぞれに採取しました。その後、池に戻り、植えると「すぐには綺麗にならへんし、明日、確かめよう!」、一晩待つことにしました。